

所員みんなで考えた

令和3年度 大分教育事務所 経営指針決定

伊藤次長、照山次長を中心に、皆さんのご意見を参考にしなが、令和3年度大分教育事務所の経営指針を決定しました。すでに、昨年度末には、具体的な重点項目と重点目標等を示した「令和3年度 指導の重点」を作成し、管内の関係者には周知をしていますが、本年度は人事異動で所長を初め多くのスタッフが入れ替わったので、改めて教育事務所の存在意義を確認し、皆さんのベクトルを揃え、一人ひとりの皆さんが働く幸せを感じてもらうために経営指針を定めました。

いまさら聞けない

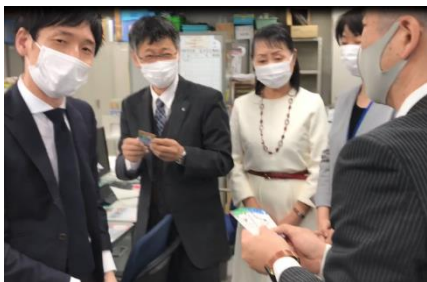
「経営指針」とは？

経営指針とは、組織が目指す方向を定めたものです。病院や施設にいくと、よく玄関に掲示していますよね。この病院は何を大切にしているのかを宣言することで、患者さんやご家族、さらには、そこで働く人にも安心するためだそうです。

皆、働くことに喜びや幸せを感じたいものです。

しかし、慣れない仕事にイライラしたり、辛いことや落ち込むこともあるでしょう。また、自分の仕事に意味があるのか考えることもあるでしょう。

そんな時に、我々が信じるべきことがあれば、安心して働けます。私の仕事は誰を幸せにしているのか、誰の役に立っているのかが明確になると仕事の喜びを感じることでしょう。だからこそ、大分教育事務所ですぐに働く我々は、その「基本理念」「使命・存在意義」「行動規範」を共有することが必要です。



事務所にはそれぞれの課があります。総務課の働きがあってこそ指導課の業務が上手いき、指導課の実践や信頼が、総務課の業務を支援することになります。さらに、こころのコンシェルジュのお二人が、各校長や悩める教職員を支えることで、それぞれの課にも大きな影響を与えます。相手の仕事を尊重し感謝することは、自分の仕事に返ってくると思います。

なお、経営指針は皆さんの思いによって、変わるものだと思っています。ぜひ、皆さんのそれぞれの思いを聞かせてください。1年間どうぞよろしくお願ひします。

令和3年度 大分教育事務所 経営指針

基本理念

すべては子ども達の笑顔あふれる未来のために
～ 現場の思いを！ 現場に思いを！ ～

使命・存在意義

管内各市教育委員会のお役に立つ

- ・私達は、各市教育委員会と連携を深め、学校における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図ります。
- ・私達は、各市教育委員会が定めた「学校教育指導方針（教育方針）」「各種アクションプラン」等を支援することを通して、管内の重点目標を達成します。
- ・私達は、公正・適切な人事、加配等の人的な支援を行うことで、教育水準の向上を図ります。

学校のお役に立つ

- ・私達は、学校訪問において、学校の工夫や努力を見落とし「学校の教育目標」の実現に向けた取組を支えることを通して、子ども達が「育成を目指す資質・能力」を身に付けることを支援します。
- ・私達は、学校からの要請による出前授業・研修や、学校マネジメント相談窓口の充実を図ることで、それぞれの学校の困りに応じた支援をします。
- ・こころのコンシェルジュは、各学校を巡回し相談者の思いに寄り添う面談を行うことで、休職回避や職場復帰に向けた支援をします。

学校支援センターのお役に立つ

- ・私達は、学校支援センターと協力し、教職員への旅費や社会保険等の事務手続きを正確・迅速・丁寧に行うことで、教職員が教育の質の向上に専念できる環境作りを務めます。

保護者、地域のお役に立つ

- ・私達は、保護者や地域の声を真摯に受け止め、誠実に対応し行動することで、その願ひに応えます。
- ・私達は、「地域とともにある学校」を推進し、よりよい社会の創造に貢献します。

本庁・各課等のお役に立つ

- ・私達は、現場の方々に、県教育委員会の定めた「重点方針」等をより具体的に説明し共有することで、計画の着実な遂行を目指します。
- ・私達は、現場の現状や願ひを正確に把握し、本庁等に提供、協議することで、施策立案の支援をします。

働く仲間のお役に立つ

- ・私達は、常に仕事の在り方を見直し、声をかけ合い助け合うことで、全ての仲間が生きがいを持って人生を送れるような働き方改革を推進します。

行動規範

マスクの下も笑顔です
～ ほめる・認める・感謝する ～